



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民党仙台市議団

(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 94

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

2017. 1. 1 発行

事務所 TEL・FAX 252-9511 E-mail: fureai@lilac.plala.or.jp

震災復興、将来不安の解消

市民一人ひとりに 寄り添った市政を！

明けましておめでとうございます。
また平日頃からのご支援に
心よりの感謝申し上げます。

東日本大震災から早6年を
迎えることしており、昨年3
月で5年間の仙台市復興計画
は終了しました。しかし、震

災を風化させない取り組みや
東部の津波被災地域の復興、
被災者一人ひとりに寄り添っ
た住まいと暮らしの再建、復
興住宅の入居者支援や新たな
コミュニティづくりなどまだ
まだ課題が残されています。

また、近年の豪雨や土砂災
害等あらゆる災害に対応でき
る、安全・安心の街づくりが
問われております。



謹賀新年

安倍政権が再登場して4年を過ぎましたが、戦争のできる国づくりなど暴走が止まりません。安保法制の強行と南スーダンへの「かけつけ警護」等の新任務を付与された自衛隊のPKO派遣などはもつてのほかです。またアメリカの離脱が明白なTPP法案やカシノ法案の強行などは言論の府たる国会の健全な運営とは



言いがたいものです。今こそ憲法を暮らしの中に活かす政治こそが求められています。

一方、私たちの暮らしにおいては、年金カットや高齢者医療制度、介護保険の改悪など給付削減と負担増で将来不安が拡大してきています。格差の拡大や労働法制の改悪も問題です。命と暮らしを優先させる政治へ流れを変えていかななくてはなりません。

今年は仙台市長選挙、宮城県知事選挙も行われます。市民・県民一人ひとりが大切にされ、住民自治と地方が主役の政治のために奮闘して参ります。

本年が希望に満ちた一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

お知らせ

「つじ市政報告。後援会新春の集い」

2月18日(土) 14:00～
燕沢コミュニティセンター
予定しています。
ご参加をお待ちしています。

平成28年第4回定例市議会報告

臨時福祉給付金など 計37議案を審査

平成28年第4回定例市議会は12月5日開会、20日閉会の日程で開かれました。

児童館の名称変更 等の条例改正案

（称）青葉障害者福祉センター
建設予定地の追加調査費など
総額37億8500万円余が計
上されました。

条例関係では落合を栗生児童館に、若林区中央を南小泉児童館に、太白中央を長町児童館に変更する仙台市児童福祉施設条例、蒲生北部地区及び茂庭（生出）地区の準工業地帯に係る周辺地域の生活環境保持のための緑地面積率等を定める条例、青葉通一番町駅及び宮城野通駅路上に自転車等駐車を設置するもの、来年4月の都市ガス小売り自由

旭ヶ丘市民センター及び（仮校）に7億7000万円余、（13校）と音楽室空調整備（10校）に7億7000万円余、備費と小中学校のトイレ改修（13校）と音楽室空調整備（10校）に7億7000万円余、旭ヶ丘市民センター及び（仮校）に7億7000万円余、

旭ヶ丘市民センター及び（仮校）に7億7000万円余、

つじ隆一当面の 主な行動予定

- 1. 3 新田学区新年祝賀会
- 1. 4 仙台市新年のつどい、市民
党新春時局講演会、党・県
平和労組新春の集い
- 1. 5 連合宮城新年交歓会
- 1. 6 仙台市消防出初め式、全水
道仙台・市交通労組旗開き
- 1. 7 宮城交通労組・市交通川内
支部旗開き
- 1. 8 燕沢学区新年祝賀会
- 1. 11 市職労旗開き
- 1. 18 社民党市議団「市政・予算
要望」回答
- 1. 19 市民教育委員会
- 1. 20 自治労県本部春闘学習会・旗開き
- 1. 25 防災減災調査特別委他都市
視察（～26）
- 1. 27 学職労旗開き
- 1. 28 みやぎ生協との懇談会
- 1. 29 女川原発再稼働を問うシン
ポジウム
- 2. 9 平成29年第1回定例市議会開会
- 2. 18 つじ隆一市政報告・後援会新春の集い



急ピッチで進む東部復興道路

化に対応するための顧客の利
用形態に応じた契約メニュー
を定めるための改正案などが
提案されました。

小中学校教職員の給与 支給は県費から市費へ

「市町村立学校教職員給与負担法」の改正により、これまで
県支給だった小中学校教職員
の給与は権限移譲により平成
29年度から仙台市が支給する
ことになりました。そのため
の教職員給料表の改定などの
条例改正案が提案されました。

また、市職員の給与改定（月
例給平均0.2%、期末・勤勉手
当0.1月分）、震災以来見送ら
れてきた市長及び議員等の期
末手当を0.3月引き上げる条

例改正案も上程されました。 東部復興道路かさ上げ 進捗率は77%へ

工事請負契約関係では、西
多賀市民センター及び児童館
改築工事、東部復興道路（県
道塩釜巨理線）のかさ上げ工
事費などが計上されました。
この契約で工事区間10.2km
中、7.9km（現行予算では
4.6km）が着工となり、進
捗率は約77%（現行約45%）
た。

政務活動費のネット公開へ

地方議員に支給されている
政務活動費について、全国的
に不正支給問題や不透明さな
どが指摘されてきています。
仙台市議会（議員一人当り月
35万円）では、政務活動費の
「使途に関する手引き書」に
基づき、議会事務局でのチェ
ック、議長検査などでその使
途については厳格な適用を行
ってきました。

しかし、その情報公開のあ
り方については常にに検証し
ていく必要があることから、
第4回定例会において「検討
会議」を設置し、平成29年分
となることになり、平成30年
度末までの完工が見えてきま
した。

《採択された意見書案等》

☆「少人数学級の推進などさ
らなる教育環境の充実を求
める件」

☆「政治分野への男女共同参
画を推進するための法整備
を求める件」（社民党提出）

市民教育委員会の他都市視察 — 委員会質疑に反映 —

11月8～9日、市民教育委員会その他都市視察が行われました。まず、「危険物の安全対



白鳥国家石油備蓄基地の展示館で

策」に関して北九州市の白鳥国家備蓄基地の展示館を訪れました。

長崎市では、「空き家対策」をテーマに、空き家の地域での活用などについて、長崎県では「情報モラル教育」の取り組みについて説明を受けました。これらのテーマは、市民教育委員会で議論されてきたことに沿ったものでした。つじ議員は第4回定例会中の委員会では、これらを受け



長崎市議会前で

て仙台市の空き家対策の計画に反映されるべく質疑を行いました。また、そのほか図書館の空白地対策、児童図書のリサイクル、教師による「いじめ」についての考えなどを取り上げました。

新年度予算にかかる主な要望

10月11日に提出した宮城野区分の新年度予算要望です。
1月18日に回答予定です。

- ・旧小鶴清掃工場の跡地について、市民利用施設整備を含めて活用を図ること
- ・旧東支所庁舎跡地の利活用を明確にすること
- ・旧保育所こばと園跡地について、保育所整備予定地や過大規模となった新田児童館の補助施設など、児童施設整備地として活用策を検討すること
- ・燕沢コミュニティセンターについて、多目的ホールと倉庫を接続するなど地域要望をふまえて改修を図ること
- ・ガス局前交差点について、大槻16地先に左折ラインの新設など、北行き交通渋滞の解消策を図ること
- ・鶴ヶ谷東2丁目1号線～市道東宮蒲沢幹線の連続接続を早急に整備すること
- ・市道燕沢小鶴線（利府街道～市バス東仙台営業所）の歩道整備を図ること
- ・通学道路であることを意識し、市道吉ヶ沢五郎兵衛線の側溝の整備を図ること
- ・土地所有者の変更等もあったことなどを考慮し、燕沢東3丁目7～25地区内に市道を設置すること
- ・市道燕沢3丁目4号線（通称外人墓地～比丘尼坂間）の拡幅及び側溝の整備を図ること
- ・住宅戸数増に対応するため、鶴ヶ谷第二市営住宅団地の改築（低層住宅の高層化）計画を早急に進めること
- ・乱開発状態になっている鶴ヶ谷字部地区の土地利用について、市街化調整区域であることを考慮して明確にすること
- ・与兵衛沼周辺について、青葉区小松島新堤を含め一体的に自然を生かした環境整備を進めること
- ・岩切2丁目13～14地区の用水路の越水対策を強化すること
- ・高砂・岡田地区の東部地区の雨水災害対策の強化を図ること
- ・燕沢小学校の教室の増設を図ること。また、防災倉庫について移設整備を図ること
- ・燕沢、鶴ヶ谷地区に小型コミュニティバスの導入を推進すること。またJR東仙台駅への結節を図ること



した。その清水町は東日本大震災の直後の5月に町の特産でもある「牛玉ステーキ丼」を避難所となった六郷中、岡田小（辻議員が対応）で数百食を提供して支援をいただきました。今回はその御礼と被

社民党 市議団

北海道内の他都市視察

10月31日から11月2日まで社民党市議団として札幌市・小樽市・清水町の他都市視察を行いました。

清水町は8月末の台風10号によって町の中心を流れるペケレベツ川の氾濫によって流域の住宅や農地が大きな被害を受けま



災の現状把握とお見舞い（奥山仙台市長のメッセージを届ける）を兼ねた視察となりました。

小樽市では総合博物館、札幌市ではコンサートホール Kitara、発達障害者支援事業と自転車利用総合計画、NPOが取り組む自転車活用策等について視察を行いました。

〔写真上〕札幌コンサートホールにて〔写真右〕清水町長に仙台市長のメッセージを手渡す〔写真左〕すさまじい氾濫に見舞われたペケレベツ川

つじ隆一の活動日誌

- 10.11 平成 28 年第 3 回定例市議会閉会
- 10.13 宮崎県日南市議団震災復興視察同行
- 10.14 地方自治研究全国集会(～16、仙台市)
- 10.15 蒲生海岸公園(野球場)一部再開セレモニー
- 10.16 宮城野区民まつり
- 10.17 「新しい総合事業」モデル事業(燕沢地区)中間報告会
- 10.18 防災・減災推進調査特別委員会
- 10.19 「看取り」講演会、市労連定期大会
- 10.21 市民教育委員会
- 10.23 「食・緑・水」わいわいまつり、脱原発金曜デモ 200 回記念集会・デモ
- 10.24 鶴ヶ谷地域交通を考える会
- 10.27 燕沢地区社協第 3 回理事会
- 10.28 みやぎ生協メンバーとの懇談会
- 10.29 宮城交通労組高齢者・退職者の会総会む
- 10.30 新田コミュニティセンターまつり
- 10.31 社民党市議団他都市視察(～11.2、小樽市・札幌市・清水町)
- 11. 4 社民党東北ブロック会議(松島)
- 11. 5 がんばれ社民党 OB・G の会「時局講演会」
- 11. 7 燕沢学区「宮城野区動く区長室」
- 11. 8 市民教育委員会他都市視察(～10、北九州市・長崎県・長崎市)
- 11.12 西山中創立 30 周年記念式典、社名運動東仙台地区「ブラバン演奏と講演の集い」
- 11.14 防災・減災推進調査特別委員会
- 11.16 宮城県退職者連合仙台市への要望書提出
- 11.19 燕沢地区社協「高齢者ふれあい食事会」
- 11.20 市民教育委員会、宮城野区区選出議員・区職員(21 世紀宮城野会)意見交換・懇親会
- 11.22 自治労県本部政治連盟会議、宮城野区護憲平和学習会
- 11.24 市交通退職者宮城野会総会
- 11.25 燕沢小学校関係者評価委員会、市児童館労組定期大会
- 11.26 NPO 法人ソキウスせんだい理事会
- 11.27 福岡市職員復興応援コンサート(田子西)
- 11.28 第 4 回定例市議会議案説明
- 11.30 仙台市社協第 2 回評議員会
- 12. 2 市職労宮城野区支部総会
- 12. 3 南スーダンへの PKO 派遣反対共同街頭宣伝
- 12. 4 菖蒲沢町内会設立 35 周年記念祝賀会
- 12. 5 平成 27 年第 4 回定例市議会開会
- 12. 9 市議会本会議(～16)
- 12.14 「野生鳥獣被害と環境保護」シンポジウム
- 12.16 市民教育委員会
- 12.18 燕沢東部復興公営住宅「そばまつり」
- 12.20 平成 27 年第 4 回定例市議会閉会
- 12.22 「(仮称)防災都市推進条例」(議員提案)市民説明会



◆**海岸公園野球場等が一部再開へ**◆
津波で破壊され、その後は震災ゴミの焼却場になっていた、蒲生海岸公園の野球場・テニスコートがようやく復旧へ歩み出し、10月15日、少年野球場の一部再開のセレモニーが行われました。

◆**鶴ヶ谷・燕沢地域の交通を考える集い**◆
10月24日、鶴ヶ谷・燕沢地区の地域交通を考える意見交換会がアバイン集会所で開催されました。この日は約20人の地域の方の他、国土交通省の県事務所や市公共交通推進課からの参加がありました。



福岡市職員「復興応援コンサート」を開催
11月27日、今年で5回目(仙台市では4回目)となる、福岡市音楽会実行委員会の皆さんによる「復興応援コンサート」が、昨年に続き田子西復興公営住宅で多くの入居者の皆さんの参加の下開かれました。クラシックから歌謡曲「花は咲く」などの演奏に大いに盛り上がりました。今年には仙台市職員も参加し、コラボによる演奏も行われました。



— お詫びとお願い —
つじ隆一の活動を有権者の皆様に届け、つながりを持てるように『活動報告』を作成し、ご紹介をいただきました皆様には郵送でお届けしています。しかし、発行側の情報不足から、すでにお亡くなりになられた方や転居された方へも送付されるなど、ご迷惑をおかけするケースもございます。ぜひ、情報をお寄せ下さいませよう、お願い申し上げます。